

設計業務委託 特記仕様書

中野市 道路河川課

1 適用範囲

本特記仕様書は、下記事業に伴う業務箇所の業務に適用する。

事業名	路河川名	箇所名
令和5年度 社会資本整備総合交付金事業 市道篠井間山線橋梁他設計業務委託	市道篠井間山線	中野市大字間山

2 履行期間

本業務の履行期間は、契約書に定めた期日とする。

3 業務目的

本業務は、上記業務箇所において、道路改良に伴い架け替えが必要となる市道篠井間山線の107号橋について、上部工、下部工、護岸工についての詳細設計を実施することを目的とする。

4 業務管理

受託者は、委託契約書、設計書、本特記仕様書、設計・測量・調査業務委託関係集、設計基準（長野県建設部（土木部）監修：最新版）、その他関係法令、条例、基準、通達等に準拠し、業務を施行しなければならない。

5 業務内容

業務内容		備考
設計業務	橋梁詳細設計 N = 1 橋 上部工（RC単純床板橋） L = 5 m 下部工（重力式橋台） N = 2 基	・詳細は設計書による。

なお、業務の延長及び範囲は上記によるが、詳細な範囲は監督員と協議のうえ、決定する。

5-1 橋梁詳細設計

- ・業務にあたっては、設計業務共通仕様書道路辺「橋梁詳細設計」に準じて行うこととし、業務を実施する中で設計条件の変更がある場合、河川管理者との協議により検討が追加となる場合等は、監督員と協議の上、実施すること。

5-2 関係機関との協議資料作成

- ・河川法申請のための協議資料作成を行うこと。

6 貸与資料

必要な資料等は貸与するものとするが、受託者は責任を持ってこれを管理し、紛失、汚損の無いよう注意すると共に本業務以外に利用してはならない。また、貸与する資料等は使用后又は業務完了後速やかに返納すること。

貸与資料

- ・関連する道路詳細設計及び地質調査は別途発注しているため、作業の進捗状況により随時提供する
- ・委託者が必要と認める資料

7 土地の立ち入り

現地調査等のため第三者の土地に立ち入り、または一般の交通に支障を及ぼす等第三者に損害を与える恐れのあるときは、あらかじめ監督員と細部にわたり打合せを行なうものとする。なお、現地調査等の業務を実施する前に地元関係者及び関係機関にその旨を周知し、周知完了後着手すること。

8 成果品

本業務の成果品は下記内容のものを2部提出とする。なお、委託者の承諾を受けず第三者への公表、貸与または受託者が使用することはできない。

- ・電子媒体（CD-R又はDVD-R）
報告書：excel 又は word 並びに PDF ファイル
図面類：*.jww、*.sfc、*.p2l、*.dxf 又は*.hoc ファイル
- ・その他発注者が指示するもの

なお、本業務の完了後成果品において過失または疎漏に起因する箇所が発見、指摘された場合は、速やかに訂正及び対応を行うこと。

9 打合せ協議

業務着手時、中間打合せ5回、成果品納入時の計7回を計上している。

なお、中間打合せはその他必要に応じて実施することとし、それに伴う数量の増減は変更の対象とする。

関係機関協議は、1機関（県河川課等）とする。

10 その他

- ・受託者は、業務の実施にあたり安全に業務が施行できるよう、事前に現地を確認し、安全対策及び一般通行者への公衆災害防止に十分留意すること。
- ・本業務にあたり疑義が生じた際は、その都度監督員と書面により協議し、決定すること。